

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.009

a taste of Y'assy

田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】 www.nippon-dream.com/



Y'assy

増税vs.増収、何れの「改革」が改革 たり得るか。4月以降の大波乱は必至

今週の逸品



豚バラなんこつ塩炒め 600円

読んで字の如し、肋骨=あばら骨の周囲の
バラ肉と軟骨を塩炒めした逸品。因みに沖
縄では豚あばら肉をソーキと呼ぶ。少量の
マヨネーズで和え、緑黄野菜に包む。千切っ
て野菜を混ぜ合わせても宜しい。焼き鳥は

1本250円前後。豚バラ、豚足、つくね以外
にも大葉とチーズを巻身で巻いたチーズ巻
きを始めとする野菜巻きも各種。軽く焼き
鳥に続いて、播りニンニク一杯の博多もつ
鍋を堪能後、最後に名物ごまプリンもぜひ。

【焼とりの八兵衛】東京都港区六本木7-4-5六本木稲垣ビルB1 ☎03-3475-1689
※18:00~25:00 無休 (<http://www.hachibei.com/>)

illustration by Hajime Anzai



に消滅していく計算です。

増税vs.増収、何れの「改革」が
改革たり得るか。今週27日木曜の
衆議院本会議でも僕は代表質問し
ます。とまれ、予算成立後の4月
以降、鶏か卵かの「神学論争」を
超えた大波乱は必至です。

奇しくも20年前の1991年2
月、畏兄・野口悠紀雄氏が命名し
た「バブル景気」は終焉し、軌を
一にして東都でも、もつ鍋が一世
を風靡します。「バブルが弾けちゃ
ったからねえ」と諸姉諸兄は言
い訳を口上張り乍ら、読者諸妹諸
弟の与り知らぬ往時です。

博多の西方に位置する前原で夙
に知られた「焼とりの八兵衛」が
六本木の隅に構える麻布龍土町
店でも、味噌味の博多もつ鍋を供
します。1人前1400円。深奥
なる旨さの秘訣は、営み手の八島
且典氏が考案の垂れ。博多定番の
豚バラ、豚足に加えて、つくねを
始めとする焼き鳥も無論。

が、塩と味噌で食する季節の野
菜盛りと併せて訪れる度に摂るの
が、豚バラなんこつ塩炒め。少量
のマヨネーズと軟骨付き豚バラ肉
を自身で混ぜ合わせ、緑黄野菜に
包んで食する逸品です。カリコリ
した触感の妙を味わえます。

東京ミッドタウンから国立新美
術館へと向かう右手の地階。博多
水炊きも1人前2000円。深夜
迄の料理店では有り難く、焼き手
も供し手も温性高き接客。

「政府・与党社会保障改革検討本
部」には、新党日本代表の僕も、
国民新党の地下幹事幹事長と共に、
与党側構成員として名前を連ねて
います。

1月21日早朝に官邸で開催され
た会合で、「30年後、50年後を見据
えた社会保障と税の一体改革は、
私の内閣に於いて最も重要な課題」、
「6月末迄に成案を得、国民的な合
意を得た上でその実現を図る為、
関係閣僚及び与党幹部は引き続き
全力で取り組んで貰いたい」と本
部長の内閣総理大臣は訓示を垂れ

ました。
御意見は有りますか、と官房長
官が促したので、僕は発言を求め
ました。「財政再建」に向けた足
取りが急務と仰有る。その前に、
人件費2割削減は、国家資産売却
は、即ち行政改革はどうなりまし
たか。他方、今や4県に1県で最
低賃金が、生活保護よりも下回っ
ている。世界の歴史に類を見ない
超少子・超高齢社会ニッポンは、
税も社会保障も小手先の制度変更
に留まっては、僅か数年で破綻し
た百年安心年金の二の舞。税率に

関して複数案を提示すると漏れ聞
くが、それでは労使のべア交渉と
変わらない」と。
斜め向かいの本部長は、苦虫を
潰した表情に急変しました。
有史以来、増税で景気浮揚した
国家は存在しません。加えて、30
年後どころか20年後には、現在は
1億2700万人の総人口が1億
1000万人、労働人口は650
0万人から5400万人へと激減
するのです。20年間で1700万
人減少。毎年85万人。東京23区で
最も人口が多い世田谷区が1年毎